

平成23年度 第2回 エルシーブイ放送番組審議会 議事録

■開催日時 平成23年9月12日（月） 13時30分～15時00分

■場 所 エルシーブイ株式会社 別館（矢崎ビル）3階会議室

■出席者 委員総数 7名

出席委員	市川 純章	委員長
(6名)	宮澤 厚子	副委員長
	藤原 康二	委員
	小松 郁俊	委員
	大橋 俊夫	委員
	さとうわきこ	委員
(欠席)	堀内 義彦	委員

放送事業者側	高田 稚彦	代表取締役社長
(7名)	吉澤 君弘	常務取締役
	伊藤 敏昭	編成制作部長
	田中 淳司	編成制作部主幹
	佐久 章展	編成制作部次長
	八幡 聡	編成制作部制作課長
	柳原 正	編成制作部編成運行課長
	吉田 和晃	編成制作部報道課長代理
	桑原 一	編成制作部制作課係長
	井田 太郎	編成制作部制作課
	小池 友里	編成制作部 事務局

■議 事

1. 審議事項 『太郎・雅子のがっつり！スポーツ！！』について
2. 番組審議内容対応報告 （前回の番組審議からの報告）
3. そ の 他

1. 審議事項

【審議番組】 『太郎・雅子のがっとり！スポーツ！！』にてついて

<委員からの主な意見>

Q. 「がっとり」の意味を教えてください。

A. みなさんに親しみやすいタイトルになるように「がっとり」を採用しました。

「がっとり」というのは「しっかり、たくさん」等を表現する最近の言葉のひとつです。

- ・ 地元に着したスポーツ番組であり、地域スポーツの面白さを知っていただきたいというのが番組の趣旨ですが、面白さ・難しさが伝わる番組であると思う。
- ・ ソフトテニスの紹介では、生涯スポーツとして地域に定着している事が分かり、運動したい気持ちから参加が出来ること、体を動かして仲間とスポーツを行うことの楽しさが伝わってきた。地域スポーツをずっとやっている人たちを紹介していくのはとてもいいと思う。
- ・ 少年サッカーについては、紹介には違いないが紹介の趣旨が分からないものだった。監督の狙いと練習風景を映している部分の繋がりもあまり感じず趣旨がはっきりしない。
- ・ 早起き野球の開会式は、開幕式だけの映像だけではなく、実際に早起き野球をやっている映像を見せて頂ければ親近感が湧くが、開幕式だけでは特段珍しいものではない。ただ、チーム選手の募集をしていたが、それは地域の放送で募集を知る機会を与えることになり意味があると思う。
- ・ 以前の審議会でも何度かテロップの使い方について意見させていただいていますが、今回のLリーグのチーム紹介の映像について、途中から見た人にはサッカーしている子ども達がどのサッカーチームなのか分からない。そう考えると、テロップをずっと出しておいてもいいのではないか。誰が視聴者か考えたときに、まず出ている人達は大前提だと思いますが、その他の視聴者が、何の内容なのか、映っている人がどういう人たちなのか途中で見た人が分かりやすい工夫をしてほしい。
- ・ ソフトテニスも同等で、出ている本人たちは見ても誰か分かるので面白いかもしれないが、他の視聴者もその人がどういう人たちなのか分かった方が見ている面白と思う。誰か分からない方たちのテニスプレイを見ているだけでは時間が長く感じた。
- ・ 少年リーグの何を紹介したいのか分からなかった。チームを紹介するのであれば、チームにまつわる情報をもう少し詳しく紹介するとか、練習メニューや取り組み方とかを紹介するなど、情報の充実が欲しかった。今回の内容では、ただ映している印象が強かったので、映った人は楽しいが、他の視聴者へ繋がるためには、もう少し充実した情報や内容が必要かと思います。今回映った人も見るきっかけができたので、次回も見たいと思えるものに繋げて行ければいいと思う。

- ・スタジオの司会については、二人に変わったことにより、以前よりも洗練された感じでいいと思います。
- ・この番組の構成は前よりも面白くなったと思います。井田さんが一人でやっていたころより良くなっていると思います。
- ・諏訪地域にはいろいろなスポーツチーム・種類があるが、今までなかなかテレビに取り上げられる機会は非常に少なかった。地域のスポーツはLCVよりも新聞での取り上げが多かったので、この番組では、子どもからお年寄りまでスポーツをやっている方なら、順番に映ることもできるようになると思うので、新しいスポーツ番組として非常に良いと思います。
- ・テロップも、以前よりは多くなり、分かりやすく見やすくなっているかと思います。
VTRの中にスタジオの映像が小さく入ってくる効果（ピクチャーイン）も、LCVでは今まであまり無かったと思いますが、とてもいいと思います。
画面に新聞を映して説明するコーナーも、今までは無かったのですが、新しく良いと思います。長野日報だけでなく他の新聞も取り上げられればいかとも思います。
- ・番組冒頭に、今日のラインナップがあると視聴者は紹介内容が分かるので、有ると良いのではないかと思います。
- ・番組の最後に、文字だけでもいいので、今回出演したチーム紹介があると良いと思う。
- ・LCVの人は、いつも1人で撮影する為、撮影ポイントが同じになりがちかと思います。
同じところにカメラを固定して撮影しているので、もう少し上からや、下から撮ったりした方がよいと思います。サッカーにしてもテニスにしても、奥行き感が無い映像になってしまっているのでは、画面の構成はもう一工夫していただきたいと思います。
- ・「がっつり」というタイトルの割に、「さらっと」した内容の印象でした。
リフティングをする子達が、どこまで頑張っているのかしっかり見ようと思いましたが、2カットくらいでさらっと終わってしまった。子ども達も本当は普段はもう少し頑張ればできるのだろうが、1回だけの失敗でさらっと終わってしまった。
- ・子ども目線に落として撮影して欲しい。リフティングしている姿も、上から目線だけではなく、子どもたちの表情が分かるような映像も取れると思うので撮影目線を変えて欲しい。
きっと、もっとインパクトが有るように伝わるはずだと思うのですが、画面を見ていると、伝えたいことがあっても、「さらっと」流して撮影しているだけに感じました。
名前「がっつり」、画像「さらっと」という印象です。

「がっつり」という思いが伝わるように踏み込んで、スポーツというのはもう少し取り上げられると思いますので、食いついて見られるようにしてほしい。

テニスについては、中高年の方もスポーツをやっている事を知る機会にはなりましたが、やはりさらっと流しているように感じたので、もう少し踏み込んでもらえたらよかったかと思えます。

- 世の中テレビを見る時間が減っている中、自分自身テレビを見る時間は減っていて、ひとつの番組に集中してみるのが少ないです。その中でも、専門性のあるテレビは見るが、面白番組はほとんど見ていないです。どちらかというと、最近はユーストリームか、YouTubeで専門性のある内容をインターネットで見ていることが多いです。

民放を含めテレビを見る機会が少ない中、CATVは、色々な情報を放送する中で専門性の有るもの深追い内容を特に放送するわけではないので、CATVが、地域に人たちにとっての役割としては、地域のコミュニケーションの持ち場になっている事かと思えます。逆に言うと、民放・NHKとも違い、専門性でも面白さでもなく、コミュニケーションの深堀などが大切な部分に繋がると思うので、その部分に期待しているが、LCVはそこが食い足りないと思う。そこを越えれば、ユーストリームやYouTube以上になると思う。

- CATVは、この地域の中でYouTubeのような専門性が必要なわけではなくて、地域の人たちがテレビに映ることが大切だと思うし、それが無いと地域の方に愛されないと思う。スポーツ番組でも多くの方が出ることが大切だと思う。

取材先では番組の放送時間の案内も配布してくると思うので、少なくとも取材相手は見てくれる機会が多いと思う。諏訪地域に、専門性に特化した部分がそこまで必要ではないと思うので、諏訪の地域レベルに合わせた番組制作でいいと思う。NHKや教育テレビ的な内容でなくていいと思う。

テレビ学舎などで先端の専門的な話題も時々触れているが、地域の人が多く見るような内容は少ないと思う。CATVとして地域の方が見て楽しい内容でいいかと思えます。

- LCVの番組全体に言いたい事として、見た目のクオリティーが、他の民放と変わらないような番組が必要かと思う。中身はローカルな内容でいいと思うが、見た目までもローカルさが出てしまうと、見た目に耐えられずに、ずっとテレビをつけておけない。

現在の放送の雰囲気では、ローカル色が強い為、お茶の間に耐えられずチャンネルを変えることになってしまうので、せっかくLCVニュース+アイなども内容的には良いので、見た目のクオリティーも上げてもらいたい。

見た目もクオリティーもあがれば、画面的に耐えられるので、付けておけると思う。

スポーツはさらっと流れているなかでも、スタジオが良かったのでまだ、見ていられたかなと思えます。

・その他

- ・審議番組が決まった時点で、先に電話連絡でもいいので教えてほしい。
DVD以外にも通常放送分も見れたら見てみたいと思います。

2. 番組審議内容対応報告 (前回の番組審議からの報告)

○平成 23 年度第 1 回番組審議会「LCV ニュース」の際に、ご指摘いただいた点への対応報告。

◇意見

- ・番組を途中から見ると、何の番組の何をやっているのか分からない。
番組タイトル、何特集なのかサイドテロップを出しておいてもらいたい。

◇対応

- ・番組審議会翌日の L C V ニュースよりテロップ表示を実施開始しました。